**大阪府入札監視等委員会 入札監視第１部会　平成29年度第３回定例会議　議事概要**

１　開催日時　平成30年２月８日（木）午後１時30分から午後４時20分

２　場所　ＯＭＭビル地下１階　ギャラリー

３　出席委員　５名

４　審議対象期間　平成29年８月１日から平成29年11月30日まで

５　会議の概要　　審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数1212件の中から次の９件を委員が抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

６　審議の結果　これらの処理状況・事案は概ね適正であると認める。

７　抽出事案についての委員からの質問と回答：　別紙のとおり

(抽出事案一覧)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 入札方式 | | 案　　件　　名 | 契約金額(円) |
| 建設工事 | 一般競争 | 一般府道　堺阪南線　歩道整備工事（H29‐１工区） | 124,200,000 |
| 一般競争 | 大和川下流流域下水道　大井水みらいセンター　２系生物反応槽散気装置補修工事 | 51,300,000 |
| 一般競争 | 久宝寺緑地　東地区１工区基盤整備工事 | 16,853,400 |
| 随意契約 | 寝屋川流域下水道　門真寝屋川（二）増補幹線　マンホール改良工事（H29‐１） | 82,188,000 |
| 建コン | 一般競争 | 一般国道　479号　道路及び昇降施設詳細設計委託 | 15,398,640 |
| 一般競争 | 堺泉北港　堺５区外　桟橋等補修実施設計委託 | 6,183,000 |
| 委託役務 | 一般競争 | 大阪府母子・父子・寡婦福祉資金貸付金システムに係るサーバ機器等（家庭支援課）の賃貸借 | 8,488,800 |
| 一般競争 | 安威川流域下水道　中央水みらいセンター外　電動機点検業務（その２） | 7,236,000 |
| 一般競争 | 平成29年度地下水質常時監視業務 | 3,132,000 |

（別紙）

| 質問 | 回答 |
| --- | --- |
| 【一般府道　堺阪南線　歩道整備工事（H29‐１工区）】 |  |
| 辞退者が多かったのはなぜか。 | 施工場所が市街地で民家の前であることや施工内容から手間が掛かるのではないかと判断したことや、年度後半の繁忙期の施工となったことから辞退したのではないかと考えている。 |
| 入札参加可能企業形態が特定ＪＶのみとしているのはなぜか。 | 工事規模が比較的大きく難易度が高いため、技術力を集結することにより安定的な施工の確保を必要とする工事であることから、このような条件としている。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 年度後半の発注になると入札参加者が少なくなることから前倒しによる発注時期の見直しや、入札参加可能企業形態を特定ＪＶのみとしている設定は参加可能者が少ない状況にあることから設定の見直しについて検討していきたい。 |
| 【大和川下流流域下水道　大井水みらいセンター　２系生物反応槽散気装置補修工事】 |  |
| 一者入札となった理由は何か。 | 本施設は下水道特有の施設であり、汎用施設でないことから施工可能業者が限られることや、施工可能期間が水量の少ない冬場に限られ同時期に他自治体等の業務が重なり、技術者が確保できなかったために一者入札になったものと考えている。 |
| 入札参加者を増やすために努力していることはあるか。 | 地域要件を設定しないとともに、参加可能業者への周知に努めている。 |
| 【久宝寺緑地　東地区１工区基盤整備工事】 |  |
| 入札参加者が少なかったのはなぜか。 | 土木一式工事のＤ等級の案件では、参加可能業者について地域要件を設定している。例年２月に名簿登録状況を確認し、次年度の設定を行っており、八尾市、柏原市での発注についてはこの２市で20者の登録を確認できたことから２市の設定としたが、実際の参加者は２者であった。入札参加者が少なかったのは、入札時点で他の案件を受注したり、技術者を確保できないといった理由からではないかと考えている。 |
| 今回の結果を踏まえ、どのように対応したのか。 | 他の同条件の案件でも入札参加者がなく不調になったことから、10月以降の発注から地域要件を見直し、当事務所の管轄内である東大阪市も対象に加えたところ、以降の案件では25者を超える入札参加者を確保できた。 |
|  |
| 【寝屋川流域下水道　門真寝屋川（二）増補幹線　マンホール改良工事（H29‐１）】 |  |
| ６号随契としたのはなぜか。 | 本案件は門真寝屋川（二）増補幹線のマンホールにゲート設備を設置し現在施工中の調整池と繋ぐものであり、極めて狭隘な場所であること、調整池工事と施工ヤードが重複し相互に調整する必要があること等の理由から調整池工事を施工している特定ＪＶを構成する一者と随意契約したものである。 |
| 地下河川工事を施工している特定ＪＶと契約しなかったのはなぜか。 | 当初、特定ＪＶに対し本案件にかかる見積りを依頼したが、相手方から特定ＪＶで契約するのは困難との回答であったため、特定ＪＶを構成する事業者へそれぞれ見積依頼を行い、見積書の提出のあった１者と契約したものである。 |
| 入札したときと比べて安価になっているのか。  　今後に向けて改善点はあるか。 | 入札案件として別途発注したときに比べ、十数％程度安価になっていると考えている。  委員の意見を踏まえ、将来的な施工工事について十分精査した上で、随意契約にかかる発注方法を検討していきたい。 |
| 【一般国道　479号　道路及び昇降施設詳細設計委託】 |  |
| 辞退者が多かったのはなぜか。 | 設計内容がエレベータの設置とそれに伴う道路の線形変更や地下道の移設など多岐にわたり、多くの分野の技術者を必要とすることから、入札のあった時点では業務の履行体制が組めないと判断し辞退したところが多かったのではないかと考えている。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 今回は、関係機関との協議に時間を要したことから10月の入札となったが、今後については協議期間をできるだけ短縮し早期に発注できるよう検討していきたい。 |
| 【堺泉北港　堺５区外　桟橋等補修実施設計委託】 |  |
| 辞退者が多かったのはなぜか。 | 設計の対象箇所が４箇所にわたり、いずれも小規模であり手間がかかるとともに、同時期の他案件への対応もあり、業務の履行体制が組めないと判断し辞退したのではないかと考えている。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 今回の結果を踏まえ、今後は同種の比較的大きな規模の案件と一括発注することや、なるべく早く発注するなど、発注方法を工夫していきたい。 |
| 【大阪府母子・父子・寡婦福祉資金貸付金システムに係るサーバ機器等（家庭支援課）の賃貸借】 |  |
| 入札者が少なかったのはなぜか。 | 本業務の履行のためには、サーバー、ソフトウェア、ラック、プリンター、保守用の端末の各調達品のメーカーとの調整が必要であり、事務も繁雑になることから入札者が少なくなったのではないかと考えている。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 公告後、入札案件についての周知をより行っていきたい。 |
| 【安威川流域下水道　中央水みらいセンター外　電動機点検業務（その２）】 |  |
| 一者入札となったのはなぜか。 | 本案件には、点検に必要な機器一式を搭載した車が必要だが、各者とも手持ちの車が少なく、本案件の公告時には他の業務を履行中であったため、入札に参加できなかったのではないかと考えている。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 適切な発注時期の設定に努めるとともに、入札案件についての周知を図っていきたい。 |
| 【平成２９年度地下水質常時監視業務】 |  |
| 一者入札だったのはなぜか。 | 本調査は、秋から冬にかけて行うこととしていることに加え、条件をできるだけ合わせるために短期間で終える仕様としていることから、業務に見合った履行体制をとれないと判断し入札に参加しなかったのではないかと考えている。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 入札参加資格を有する業者に対し引き続き、入札公告後に、公告していることを周知していくとともに、調査期間について可能な限り幅をもたせることができないか検討していきたい。 |
|  |  |